

(別紙5)

整理番号 2022P-226  
補助事業名 2022年度 福祉車両の整備 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人 慈愛会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

助手席リフトアップ車両を整備することにより乗降の負担を軽減させ、送迎、受診、余暇活動等における安全で快適な移動を提供できる。

### (2) 実施内容

移送車1 (助手席リフトアップ) ダイハツ タント  
[JKA \(tabira-home.or.jp\)](http://JKA(tabira-home.or.jp))



車両外観



リフトアップ助手席



リフトアップ助手席 (使用時)

## 2 予想される事業実施効果

身体的な機能低下による乗降負担を軽減し、スムーズな移譲ができることで、病院受診や余暇活動など利用者様の外出支援の拡充を図り、より良いサービス提供へとつながる。

小回りの利く軽自動車の利便性を生かし、見通しの悪い坂道や狭い道路での離合など職員の負担軽減を図れる。

### 3 補助事業に係る成果物

施設内ポスター [JKA \(tabira-home.or.jp\)](http://jka.tabira-home.or.jp)

施設内広報誌 [tabirahukushiho.pdf \(tabira-home.or.jp\)](http://tabirahukushiho.pdf)

**福祉車両補助事業完了のお知らせ**  
【公益財団法人JKA様】

この度、公益財団法人JKA様より「2022年度福祉補助事業」の補助を受けまして、特別養護老人ホーム田平ホームに福祉車両の整備を行いました。  
ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人JKA様ならびに、ご協力いただきました関係者の皆様にお礼申し上げます。

事業名：2022年度 福祉車両の整備 補助事業  
事業の内容：福祉車1 助手席リフトアップ装置  
補助金額：1,273,230円  
実施場所：長崎県平戸市田平町山内免232番地  
特別養護老人ホーム 田平ホーム  
完了年月日：令和4年9月9日



田平ホームで活躍中の車をご紹介！

2022年度 福祉車両の整備・補助事業

納車！TANT

特別養護老人ホームJKAの福祉補助を受け、助手席リフトアップ装置の整備が完了しました。従来の固定式シートに変わっていただき、乗降時をはじめ様々な状況に、どなたも利用しやすい車両になりました。

田平ホーム 車両紹介

- ハイエース：乗降に便利です。乗り降りが楽です。
- エアリイ：乗降の仕方、乗り降りに、様々な工夫が施されています。乗降は楽です。
- ハイゼット：乗降の仕方、乗り降りに、様々な工夫が施されています。乗降は楽です。
- N-BOX：乗降の仕方、乗り降りに、様々な工夫が施されています。乗降は楽です。
- 軽トラ：乗降の仕方、乗り降りに、様々な工夫が施されています。乗降は楽です。

目録26、4

### ブログ

<https://blog.goo.ne.jp/tabira-kouhou/e/d6d416ccf7da3887aead6eef31a1ac28>

福祉車両 納車！

この度、公益財団法人JKA様より「2022年度福祉車両の整備 補助事業」による補助金交付を受け、ダイハツ タントを購入しました。

今回購入した「助手席リフトアップ車」はシートが回転して乗りへスライドダウン。シートの移動が電動（リモコン）で行えるので、利用者・介護者双方への負担も少なくなりそうです。

広々とした車内は通風をはじめ、ドライブ等の外出も快適に過ごせそうです。

また、予防安全機能や衝突回避支援システム（スマアン）搭載による事故リスクの軽減も、運転を担う職員にとってはうれしいポイントですね。

これから大いに活用していきたいと思っております！



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 社会福祉法人慈愛会 (シャカイフクシホウジンジアイカイ)

住 所 : 〒859-4825

長崎県平戸市田平町山内免232

代 表 者 : 理事長 石本宗裕 (イシモトムネヒロ)

担 当 部 署 : 特別養護老人ホーム田平ホーム (タビラホーム)

担 当 者 名 : 石本千夏 (イシモトチナツ)

電 話 番 号 : 0950-57-1966

F A X : 0950-57-2185

E - m a i l : [jiki5404@guitar.ocn.ne.jp](mailto:jiki5404@guitar.ocn.ne.jp)

U R L : <http://www.tabira-home.or.jp>